

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建設産業小委員会	主 査 名：小林謙二 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム本委員会	委員長名：森本信明 主 査 名：
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2010 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技能者の処遇に関わる諸制度、施策の検討 ・ 技能者の処遇に関する実態調査 ・ 建設労働者の雇用改善、職業能力評価等に関する検討 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 (公募中)	
	小林謙二 (関東学院大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、秋山哲一 (東洋大学)、今井義雄 (鈴木工務店)、坂本尚己 (福井建設)、佐崎昭二 (佐藤工業)、辻村定次 (建設政策研究所)、内藤睦雄 (睦コーポレーション)、藤澤好一 (東京建築カレッジ)、吉村臨兵 (奈良産業大学)、六波羅昭 (建設業情報管理センター)、野々山芳人 (埼玉土建一般労働組合)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/roudou/

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. なし
講習会	1. なし 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. なし 参加者数 名
大会研究集会	1. なし 参加者数 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一人親方の実態については、より詳細に実態を把握することができた。 2. 技能者の処遇の実態について詳細な調査と実態把握をおこなえた。 3. 韓国の制度改正についてフォローができた。
委員会活動の問題点 ・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 活動成果の公表をより広くおこなうことができなかった 2. 委員に欠員があるが、公募が遅れた。 3. 外部との意見交換の機会が少なかった。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。